

お客さまのためには まず自分たちが健康に 健康経営普及の一役も担う

KENKO FILE

19

株式会社ブルースター

令和2年度 健康宣言優良事業所『金』認定
2020・2021 健康経営優良法人(中小規模法人部門)

宮崎市新栄町80
TEL. 0985-63-5618
社員数: 59名
■事業内容: 損害保険・生命保険代理店

●ここがポイント!

- ☑ **自分たちが健康でなければ顧客の力になれない**
- ☑ **当事者として巻き込むことで
社員に健康経営の意識を浸透させられる**

健康経営を始めたきっかけは?

保険を扱うという職種柄、もともと健康への意識は高かったのですが、お客さまを守り続けるためには、まず我々が健康であってしっかりと会社を存続させていかなければなりません。そのためにも健康経営を取り入れることにしました。

弊社では健康経営に関するアドバイスも行っているのですが、これまでに10社以上の会社で導入につながっています。社員が病気をしたり怪我をしたりして働けなくなると会社の利益に直接響いてきます。その点で頭を悩ませている経営者が実に多いです。

具体的にはどのような取り組みを?

毎日朝礼時にストレッチを行なっているのですが、どんなストレッチを行うのかをその日の朝礼担当が考えて決めています。そうやって社員みんなを当事者として巻き込むことで、一丸となって健康経営を進めていくことができる



んです。

そのほかにも残業時間減や乳がん・子宮頸がん検診の費用一部負担などの取り組みを行っているのですが、最近ではこちらから提案しなくても社員の方から率先して健康への取り組みを行うようになりました。

冒頭にも申しましたように、お客さまを守るために健康経営は不可欠です。今後も積極的に取り組むと同時に、広く普及させていくための力になりたいと考えています。



朝礼時にストレッチを行う若手スタッフ



事務所には社員がリラックスできるスペースも



健康経営の すすめ

取締役専務 **増満 保**
バックオフィス **上田 美穂**
リーダー

健康経営を社内に浸透させるためにはなぜ健康を意識しなければならないのかをしっかりと伝えることが大切です。一人ひとりとじっくり対話を重ね、健康経営の意義を理解してもらいましょう。